

2024 年度 第 2 回 一般社団法人 日本地球化学会理事会 議事録

日時 2024 年 9 月 17 日 (火) 13:00-17:00

場所 年会会場(金沢大学・角間キャンパス自然科学本館 108 講義室)における対面会議
と zoom によるハイブリット開催

<https://u-tokyo-ac-jp.zoom.us/j/89435505653?pwd=cWx5XkipxOITrO5UevI1r56dVUICBh.1>

出席者 高橋 嘉夫, 南 雅代, 横山 哲也, 板井 啓明, 上野 雄一郎, 太田 充恒, 小川 奈々子, 黒田 潤一郎, 癸生川 陽子, 小木曾 哲, 白井 厚太郎, 瀬戸 繭美, 橘 省吾, 角皆 潤, 平田 岳史, 古川 善博, 堀 真子, 丸岡 照幸, 山口 瑛子, 山本 順司, 若木 重行, 川幡 穂高 (監事), 吉田 尚弘 (監事)

欠席者 飯塚 理子, 小畑 元

オブザーバ 鈴木 勝彦, 田中 万也, 豊田 栄, 福士 圭介

1 審議事項

1.1 2024 年度年会について

若木企画幹事および福士会員より, 2024 年度年会について, 学生発表賞の審査方法や懇親会, 会計, 閉会式などの詳細について説明があった。学生発表賞の審査方法は従来の項目別採点方式から変更し, 理事やコンビーナーが広く審査を行い, 審査員は審査した発表の中から 1/3 件を上限として推薦を行う方式となった。

1.2 2023 年度年会会計報告

豊田会計幹事より, 2023 年度年会会計について報告があった。学会会計決算では懇親会収支も含めて「年会開催収益」「年会開催費」を計上していることの説明があった。

1.3 2026 年度年会について

高橋会長より, 2026 年度の年会を京都大学で開催する可能性が高いことについて説明があった。

1.4 定時総会について

板井総務幹事より, 2024 年度の定時総会の詳細について説明があった。

1.5 2024 年度 事業計画案, 予算案

2024 年度の事業計画案と予算案について山口庶務幹事および豊田会計幹事より説明があり, 承認された。

1.6 夜間集会プログラム

横山副会長より、夜間集会のプログラムについて説明があった。会員 ML での周知方法について議論があり、年会参加者向けに周知をすることとなった。

1.7 学会賞等受賞者選考委員会と「鳥居・井上基金」委員会の改選

山口庶務幹事より改選の内容について説明があり、新任の委員についてウェブフォームを用いた投票を行った

1.8 2024 年度選挙管理委員会の選出

高橋会長より黒田潤一郎理事と丸岡照幸理事が選挙管理委員として推薦され、承認された。

1.9 若手スタートアップ奨励金について

山口庶務幹事より、2024 年度の若手スタートアップ奨励金について説明があり、申し合わせと申請書の改訂が必要であることが説明された。申し合わせについては、応募条件に「博士の学位を有する」と「応募時に他の助成金制度等による助成がない」旨を追記することが提案され、承認された。申し合わせは細則として整備することも確認された。申請書については職歴欄を設けることが提案され、承認された。また、募集次期を9月に変更することが提案され、承認された。

1.10 2024 年鳥居井上基金助成の審査結果について

山口庶務幹事より、2024 年度第一回鳥居・井上基金の審査結果について説明があり、A 助成 2 件、B 助成 1 件を採択することが提案され、承認された。

1.11 文部科学省大臣表彰の推薦基準について

高橋会長より、文部科学省大臣表彰の推薦基準を整備することが提案された。学会からの推薦人数や周知方法を検討し、継続して審議することとなった。

1.12 山田科学財団の応募について

山口庶務幹事より、2024 年度の応募では採択に至らなかったこと、今後の募集の際には女性研究者の推薦枠が多いことを明記することの説明があった。

1.13 理事会の予定について

山口庶務幹事より、今後の理事会予定や主な議論内容について説明があった。

1.14 その他

山口庶務幹事より、国際文献社との業務委託契約の随意契約理由書について提案があり、承認された。

2 報告事項

2.1 会長

高橋会長より、協賛企業の勧誘や EAGE (European Association of Geoscientists and Engineers) との連携の検討について報告があった。

2.2 地球化学編集委員長

田中地球化学編集委員長より、和文誌「地球化学」の編集状況などについて報告があった。

2.3 GJ 編集委員長

鈴木 GJ 編集委員長より、英文誌「Geochemical Journal」の編集状況などについて報告があった。

2.4 出版幹事

丸岡出版幹事より、GJ クーポンの発行・管理などについて報告があった。

2.5 広報幹事

山本広報幹事より、ウェブサイト更新やニュース記事、JpGU および Goldschmidt 国際会議の対応等について報告があった。

2.6 会員幹事

太田会員幹事より、改正報告や 50 年会員顕彰、名誉会員を囲む会等について報告があった。

2.7 会計幹事

豊田会計幹事より、GJ 科研費管理のためのネットバンキングの利用や寄付者リスト等について報告があった。

2.8 国際幹事

上野国際幹事より、2024 年の Goldschmid 会議や 2028 年の Goldschmidt 会議の日本招

致等に関する報告があった。

2.9 庶務幹事

山口庶務幹事より、年会における録画や会員への限定配信、授賞関連事項、今後の予定等について報告があった。

以上の議事を終え、17時00分に閉会した。